

ビジネス文書の書き方

もっと伝わる！正しく伝える！

研修の目的

- コミュニケーションの一環であるビジネス文書の書き方について、確認いただきます
- 文書の種類により期待される内容と効果についても、判断軸となる内容をお伝えいたします

研修の特徴

- 伝わる文章であることをゴールに、論理的な情報整理の仕方と、基礎的な原則について確認いただきます
- 演習や情報共有を通じて理解を深める、受講者参加型の研修になります

開催概要

開方	催法	対面研修またはオンライン研修 ※組み合わせも可能 ※ご希望の内容によって所要時間は調整します
定員	員	40名程度まで ※ご要望に合わせて応相談
受対	講者	□ 相手への「伝える力」を向上させたい □ ビジネス文書のマナー、書き方を再確認したい皆さま

どうして理解してもらえない？ わかりやすい文書の基本を学ぶ！

●カリキュラム

I. わかりやすい文書が、業務効率を上げる！

1. コミュニケーションの重要性と難しさ
2. 文字を使ったコミュニケーション
3. 有効利用！これは対面？電話？それともメール？
4. わかりやすい文書は、業務効率を上げる！

II. ビジネス文書作成の原則

1. 「わかりやすい文書」の基本原則
2. ビジネス文書の構成と要点の整理
3. 事前の準備が大切！論理的に考えるとは

III. ビジネス文書作成の基本ルール

1. 主語と述語を対応させる！
2. 句読点は理解を助ける！
3. 修飾語は位置をチェック！
4. 英数字・カタカナ・記号のルール
5. <ひと工夫> 相手に合わせた言葉を使う！

IV. 【具体例】目的別ビジネス文書の書き方

1. ビジネスEメール — 宛先に社名は不要？署名は不要？
2. 議事録・報告書 — まずは目的を確認！何を書くべきか
3. 企画書・提案書 — 長い企画書は読んでもらえない！
4. お礼状・詫言状 — ひとの心を動かすアプローチ
5. (参考) 招待状への返信
6. (参考) NG事例！こんな文書は大迷惑！

研修カリキュラム・タイムスケジュールについては、
ご要望に応じて柔軟に対応させていただきます。

ご相談から企画提案のご依頼までお気軽にお問い合わせください

お問い合わせはこちら

※上記ボタンをクリックすると、当社問い合わせフォームに遷移します。
※紙でご覧の方はQRコードをお使いください。



【研修プログラム例】※うち1つのプログラムだけの導入も可能です

1. やる気 持続力	プロのビジネスパーソンとしての自覚	①中堅社員としての役割認識 ②プロ社員としてのスキル・マインド両面のあり方 ③プロとしての、自分の強み・弱みを知る
	段取り&タイムマネジメント上手は 仕事上手	①困難な仕事を乗り越えるコツは段取りである ②段取りとは、ゴールとそれに向かう道筋を明確にすること ③時間の使い方が上手な人・下手な人の違い
	メンタルタフネス、レジリエンスを鍛える 注)レジリエンス=折れない心	①ストレスをばねに成長する強い心とは ②逆境から素早く立ち直るための「発想の転換」 ③レジリエンスを高める実践的トレーニング
	自身のキャリアビジョンを持つ	①ありたい姿を実現するためのキャリアビジョン ②日々の努力ができるのは、目標があるから ③これまでの歩みを振り返り、未来の自分を描く
2. 協働力	好感度を与えるビジネスマナーを 身につける	①好感度あるマナー＝プロ人材の条件である ②マナーの基礎を自己チェックする(身だしなみ、言葉遣い、 立居振る舞い、相手への思いやり) ③グローバルに活躍するためのマナーの達人を目指して
	報連相上手になるためのコツ	①「報連相」の目的と必要性を押さえる ②「報告」「連絡」「相談」それぞれのコツと注意点 ③メールでの「報連相」のコツ
	アサーティブ・コミュニケーションとは 注)アサーティブネス=自他とも尊重した自己主張	①仕事ができる人のコミュニケーション共通項 ②攻撃しない、黙りもしない、上手な自己主張とは ③言いたいことが言えない自分を脱する
3. 思考・ 伝達力	ロジカルシンキングをマスターし 問題解決のプロになる	①すべての仕事は問題解決である ②問題解決のためのロジカルシンキングとは ③目的・原因、どちらにも「なぜ？」を問う
	上手なビジネスライティングのコツ	①「結論⇒詳細」ビジネス文書の基本ルールを押さえる ②読み手の負担感を減らすコツ ③ビジネス文書のマナー・敬語の基本
	企画提案をスムーズに通す プレゼンテーションの極意	①相手に「伝わり」、「動かす」プレゼンテーションとは ②独りよがりの内容にならないためのコツ ③デリバリースキル(伝える力)を磨く

ご相談から企画提案のご依頼までお気軽にお問い合わせください

お問い合わせはこちら

※上記ボタンをクリックすると、当社問い合わせフォームに遷移します。
※紙でご覧の方はQRコードをお使いください。

